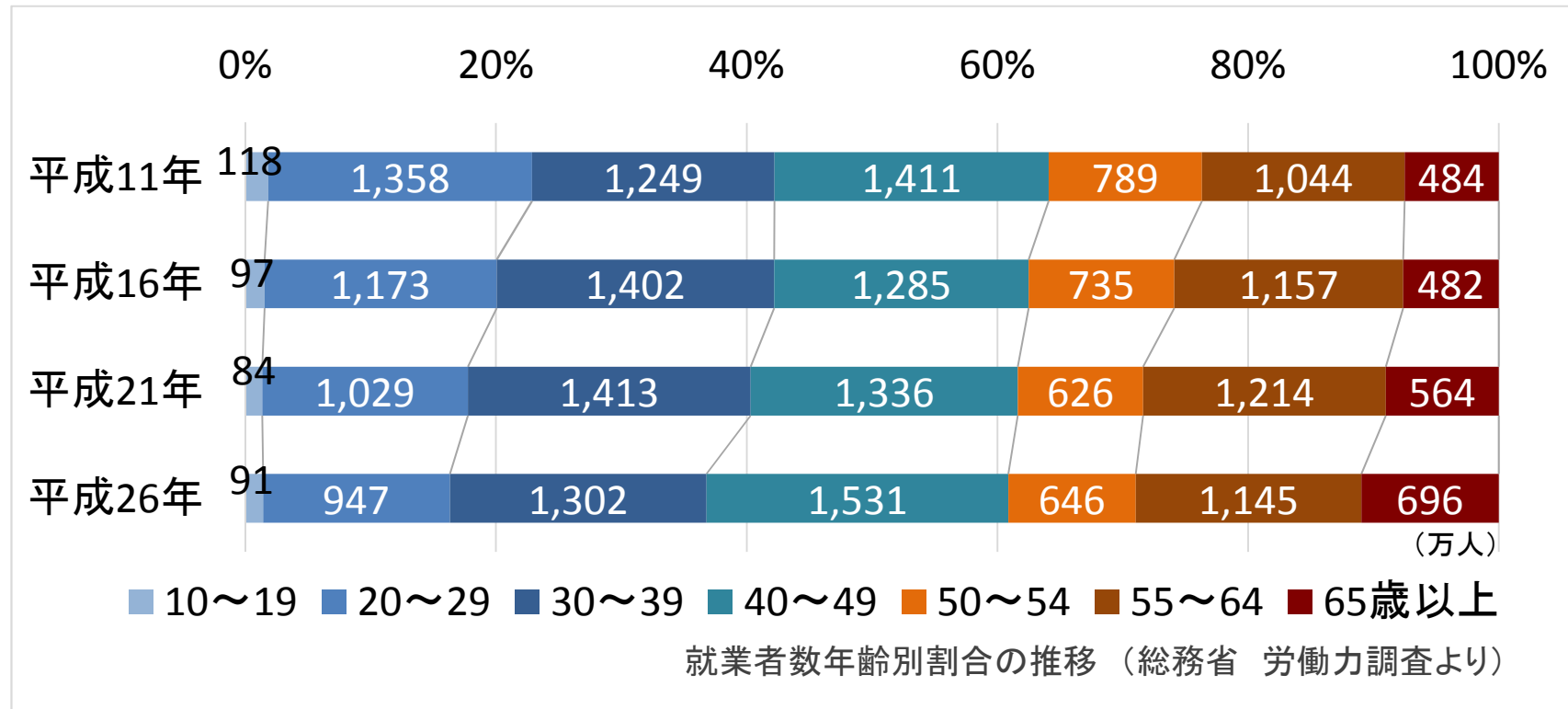


高年齢者及び事業所が求める 労働現場における医療・保健サポート 解明の為の調査研究

主任研究者	長野産業保健総合支援センター 所長	碓 暎雄
研究分担者	長野産業保健総合支援センター 産業保健相談員	倉沢 和成
	長野産業保健総合支援センター 産業保健相談員	野見山 哲生
	長野産業保健総合支援センター 産業保健相談員	塚原 照臣
	長野産業保健総合支援センター 産業保健相談員	池田 正憲
共同研究者	信州大学医学部衛生学公衆衛生学講座 研究員	上條 知子

A. 背景：高年齢労働者の割合増加



- ◆ 全就業者数に対する高年齢者割合の増加
- ◆ 高齢者男性の高い就業率，60～64歳の72.7%，65～69歳の49.0%(平成26年高齢社会白書)
- ◆ 65歳以降も働き続けたい60～64歳は56.7%(平成24年高齢社会白書)₂

A. 背景：高年齢労働者への支援

高年齢労働者の増加を背景に
職場改善マニュアル等による
支援が始まっているが…



高年齢労働者に必要な産業保健
上の配慮についての
事業者と労働者 双方の実態と
ニード把握はあまり調べられてい
ない。



B. 調査目的

高年齢労働者が健やかで働きやすい環境の実現に向けた産業保健上の配慮を把握するために以下を調査目的とした。

- 55歳代以上の高年齢者と、雇用する事業者に対し、配慮とその必要性に関する実態調査
- 高年齢者雇用に際して重要な産業保健上の対策を確認するチェックリストの作成

C. 方法

1. 対象:

a)事業所調査:長野産業保健総合支援センターの利用実績があり、登録上の従業員数が150人以上とした454事業所

b)労働者調査:事業所調査に回答のあった事業所からランダム抽出した40事業所の55歳以上の労働者

2. 調査時期: **a)事業所調査** 平成26年12月

b)労働者調査 平成27年1月

3. 調査方法: アンケート調査

C. 方法

4. 調査項目

事業所調査

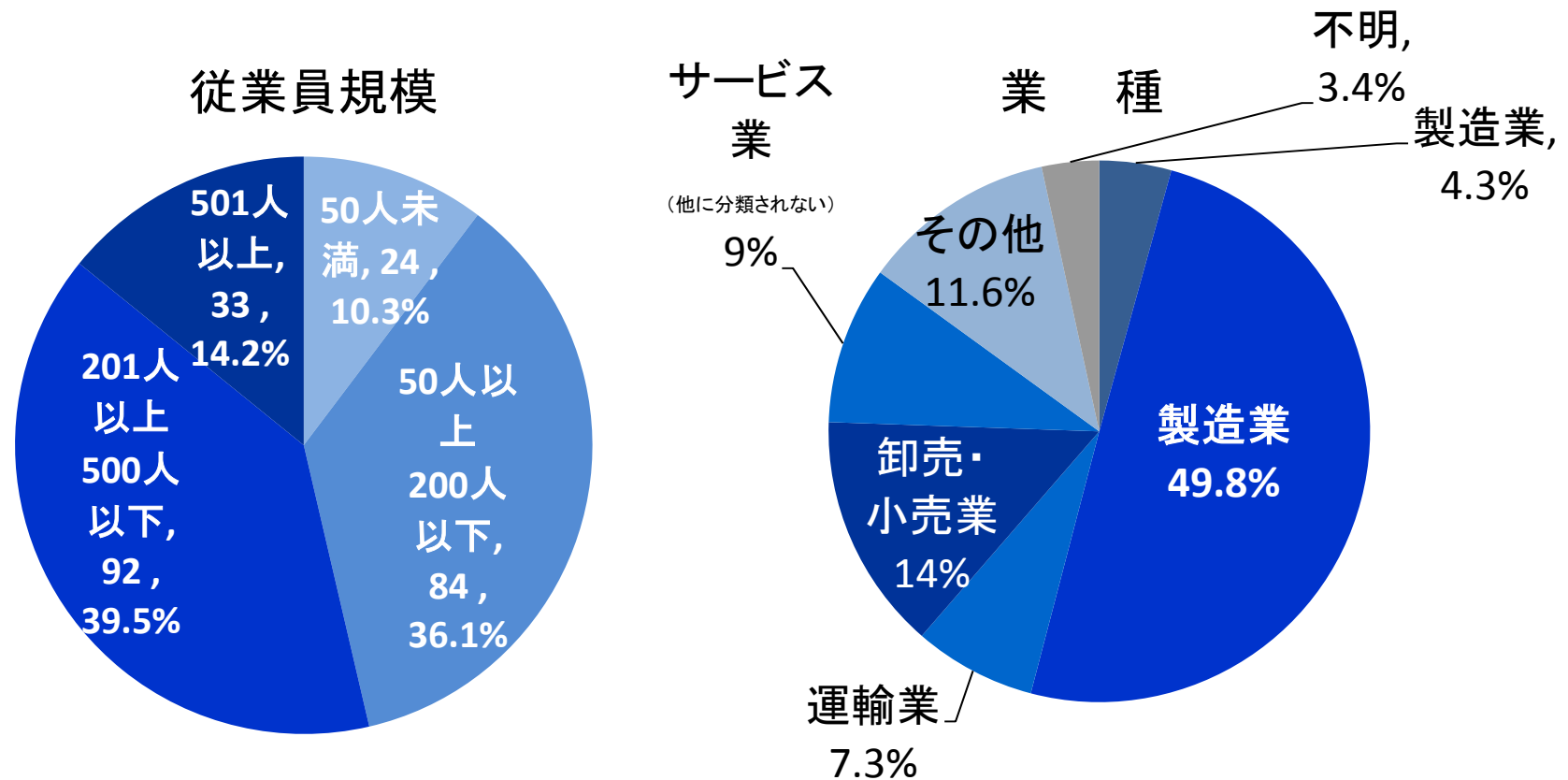
- 従業員数
- 55歳以上の従業員数
- 役職定年の有無
- 再雇用制度の有無
- 再雇用後の立場
- 「高年齢労働者に配慮した職場改善マニュアル(厚生労働省)」の認知度および利用状況
- 高年齢者への配慮の対応状況

労働者調査

- 年齢、性別、婚姻
- 雇用延長しているかどうか
- 雇用延長前後の仕事の変化
- 雇用延長したいか
- 既往歴（高血圧、脂質異常症、糖尿病、腰椎ヘルニア、B型・C型肝炎、がん、胃・十二指腸潰瘍、うつ病・うつ状態）
- 服薬、運動習慣
- 「高年齢労働者に配慮した職場改善マニュアル(厚生労働省)」の認知度と利用状況
- 高年齢者への事業所による配慮について

D. 結果 : 事業所調査

1. 回答事業場の従業員規模と業種



調査票回収率: 252 / 454 (55.5%)

有効回答: 233

D. 結果 : 事業所調査

2. 労働者数

従業員規模		有効回答 (事業所)	労働者数(人)	55歳未満(人)	55歳以上の労働者数(人)
50人未満	度数	24	478	372	106
	割合				
50人以上 200人以下	度数	84	11,048	8,804	2,244
	割合				
201人以上500 人以下	度数	91	29,551	24,560	4,991
	割合				
501人以上	度数	33	52,077	43,036	9,041
	割合				
総計	度数	232	93,154	76,772	16,382
	割合				

**全労働者数に対して55歳以上の労働者は17.6%
小規模事業場であるほど、その割合が高い**

D. 結果 : 事業所調査

3. 「高年齢労働者に配慮した職場改善マニュアル(厚生労働省)」について

事業所規模		マニュアル認知		合計	p for trend	マニュアルの使用		合計	p for trend
		知らなかった	知っている			ない	ある		
50人未満	度数	17	6	23	0.06	20	2	22	0.86
	割合	73.9%	26.1%	100%		90.9%	9.1%	100%	
50人以上 200人以下	度数	40	42	82		79	3	82	
	割合	48.8%	51.2%	100%		96.3%	3.7%	100%	
201人以上 500人以下	度数	40	52	92		83	6	89	
	割合	43.5%	56.5%	100%		93.3%	6.7%	100%	
501人以上	度数	15	17	32		29	2	31	
	割合	46.9%	53.1%	100%	93.5%	6.5%	100%		
合計 (有効回答)	度数	112	117	229	211	13	224		
	割合	48.9%	51.1%	100%	94.2%	5.8%	100%		

マニュアルを知っていたのは51.1%,利用しているのは5.8%
だった。事業所規模によって認知度に差があった。

D. 結果 : 事業所調査

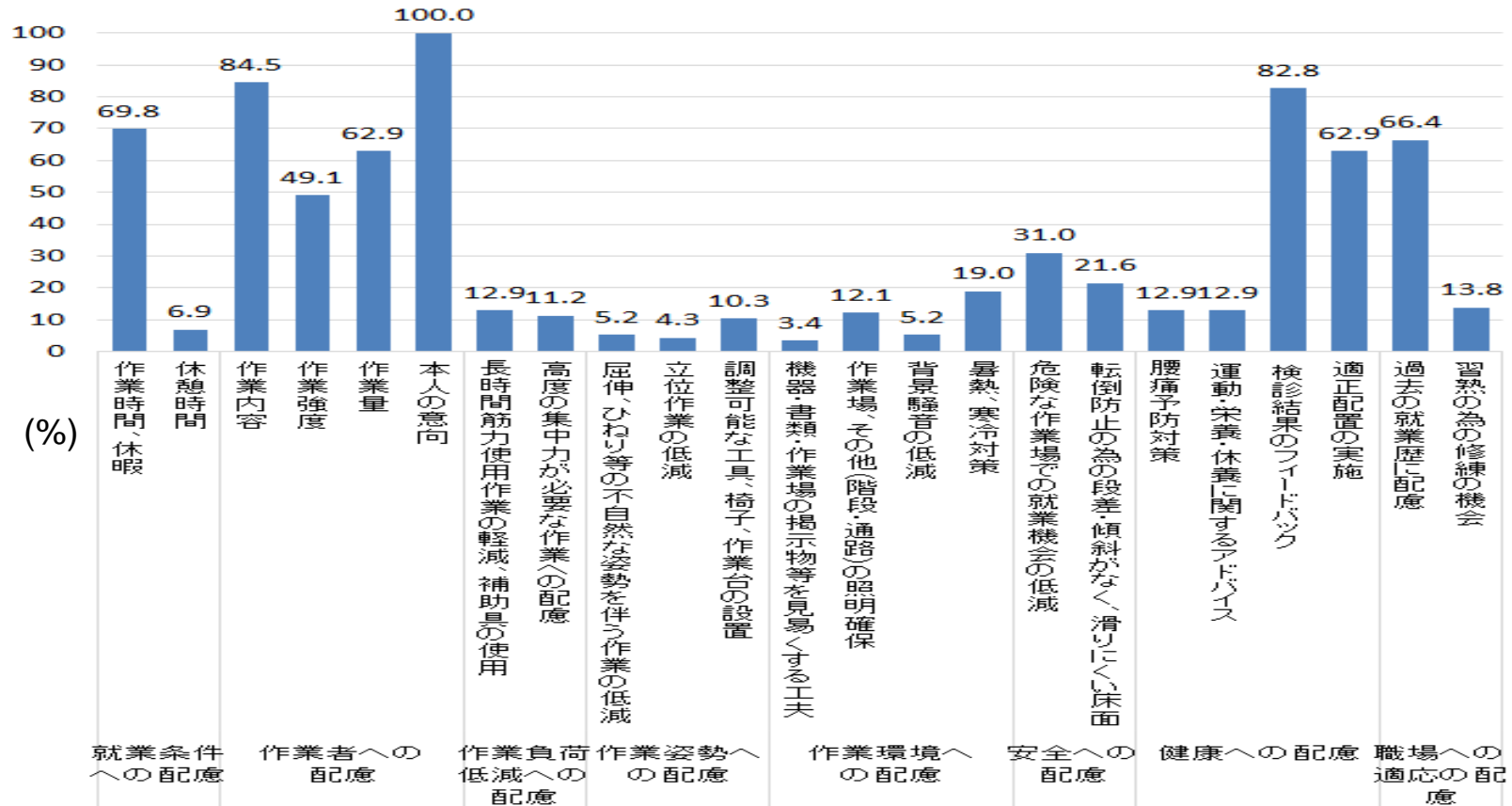
4. 事業所による高年齢労働者に配慮した対応

事業所規模		高年齢労働者への配慮		合計	p for trend
		講じていない	講じている		
50人未満	度数	8	14	22	0.34
	割合	36.4%	63.6%	100%	
50人以上 200人以下	度数	29	50	79	
	割合	36.7%	63.3%	100%	
201人以上 500人以下	度数	29	60	89	
	割合	32.6%	67.4%	100%	
501人以上	度数	8	22	30	
	割合	26.7%	73.3%	100%	
合計 (有効回答)	度数 割合	74 33.6%	146 66.4%	220 100%	

高年齢労働者に何らかの配慮を講じている, とした事業所は66.4% だった。

D. 結果 : 事業所調査

5. 事業所による高年齢労働者に配慮した対応の内容



配慮した対応の内容は、作業員への配慮、健康への配慮、就業条件への配慮、職場適応への配慮、の項目が多かった。

D. 結果 : 労働者調査

1. 回答者の性別と年齢

年齢		性別			合計
		男性	女性	不明	
55歳以上 60歳未満	人数	215	43	5	263
	割合	81.7%	16.3%	1.9%	100%
60歳以上 65歳以下	人数	183	39	4	226
	割合	81.0%	17.3%	1.8%	100%
66歳以上	人数	23	6	1	30
	割合	76.7%	20.0%	3.3%	100%
不明	人数	0	0	1	1
	割合	0.0%	0.0%	100.0%	100%
合計 (有効回答)	人数	421	88	11	520
	割合	81.0%	16.9%	2.1%	100%

対 象： 事業所調査に応じた事業所からランダム抽出した40事業所に回答を依頼、31事業所の520人から回答を得た。

回答した55歳以上の対象者は、男性81%、女性16.9%だった。

D. 結果 : 労働者調査

2. 雇用延長について

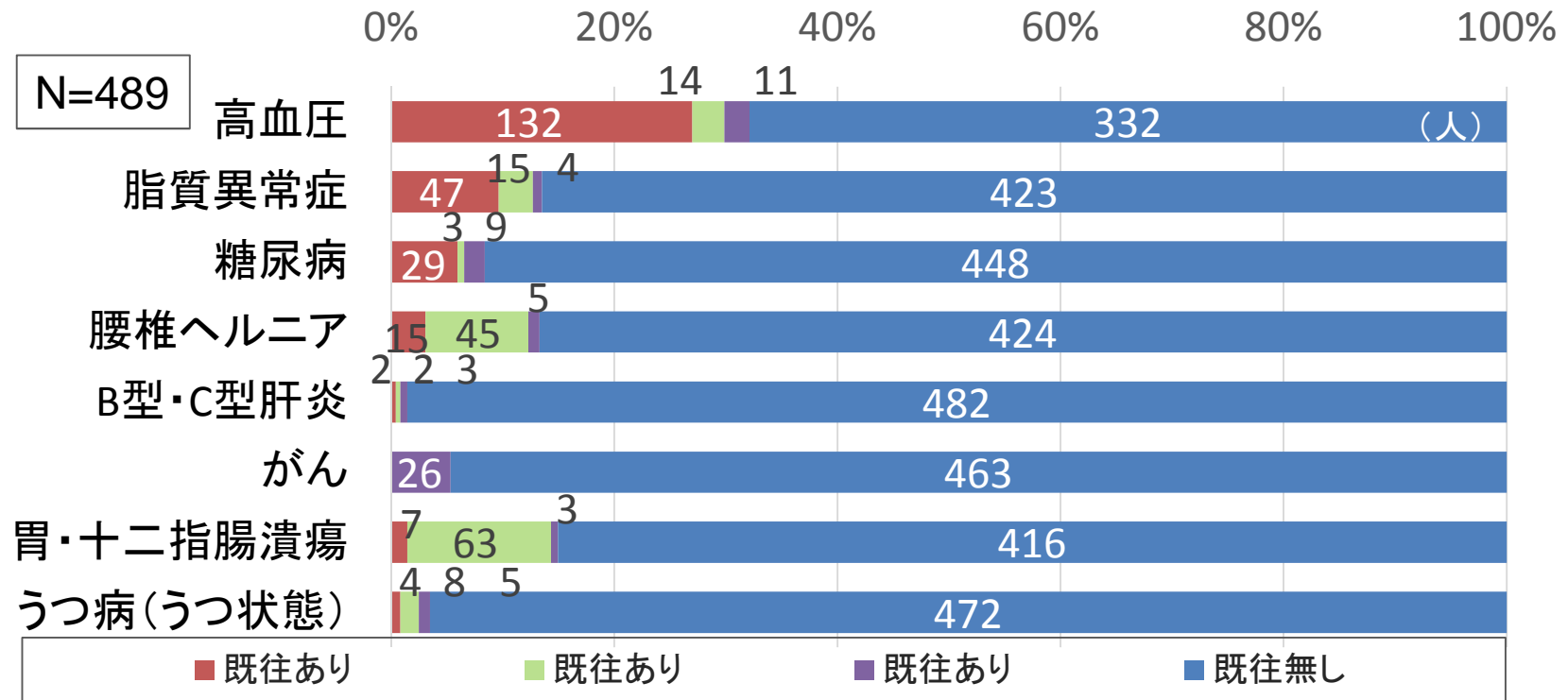
年齢		現在雇用延長しているか		合計	p for trend
		いいえ	はい		
55歳以上 60歳未満	人数	233	14	247	<0.01
	割合	94.3%	5.7%	100%	
60歳以上 65歳以下	人数	22	196	218	
	割合	10.1%	89.9%	100%	
66歳以上	人数	6	23	29	
	割合	20.7%	79.3%	100%	
合計 (有効回答)	人数	261	233	494	
	割合	52.8%	47.2%	100%	

雇用延長の希望		合計	p for trend
希望しない	希望する		
49	157	206	0.03
23.8%	76.2%	100%	
6	13	19	
31.6%	68.4%	100%	
1	2	3	
33.3%	66.7%	100%	
56	172	228	
24.6%	75.4%	100%	

雇用延長を既に行っているのは47.2%だった。
雇用延長をしていない人のうち雇用延長を希望するのは75.4%だった。

D. 結果 : 労働者調査

3. 55歳以上の労働者の既往歴



注) がんについては現在の治療有無は調べていない

継続治療が必要な疾患を持つ労働者がいる。特に高血圧は31%で既往があり、27%が現在も治療中である。

D. 結果 : 労働者調査

4. 55歳以上の労働者の服薬状況と運動習慣

年齢		服薬		合計	p for trend
		ない	ある		
55歳以上	人数	167	96	263	0.23
60歳未満	割合	63.5%	36.5%	100%	
60歳以上	人数	132	94	226	
65歳以下	割合	58.4%	41.6%	100%	
66歳以上	人数	17	13	30	
合計 (有効回答)	人数	316	203	519	
	割合	60.9%	39.1%	100%	

普段の運動習慣			合計
殆どしない	時々する	ほぼ毎日	
165	75	14	254
65.0%	29.5%	5.5%	100%
140	61	19	220
63.6%	27.7%	8.6%	100%
15	6	4	25
60.0%	24.0%	16.0%	100%
320	142	37	499
64.1%	28.5%	7.4%	100%

**服薬しているのは39.1%だった。
運動は、殆どしない人が64.1%だった。**

D. 結果 : 労働者調査

5. 「高年齢労働者に配慮した職場改善マニュアル(厚生労働省)」について

年齢		マニュアル認知		合計	p for trend	マニュアルの使用		合計	p for trend
		知らなかった	知っている			ない	ある		
55歳以上 60歳未満	度数	250	7	257	<0.01	253	1	254	0.69
	割合	97.3%	2.7%	100%		99.6%	0.4%	100%	
60歳以上 65歳以下	度数	205	17	222		211	2	213	
	割合	92.3%	7.7%	100%		99.1%	0.9%	100%	
66歳以上	度数	17	8	25		24	0	24	
	割合	68.0%	32.0%	100%		100.0%	0.0%	100%	
合計 (有効回答)	度数	472	32	504	488	3	491		
	割合	93.7%	6.3%	100%	99.4%	0.6%	100%		

マニュアルを知っていたのは6.3%，利用しているのは0.6%
だった。年齢によって認知度に差があった。

D. 結果 : 労働者調査

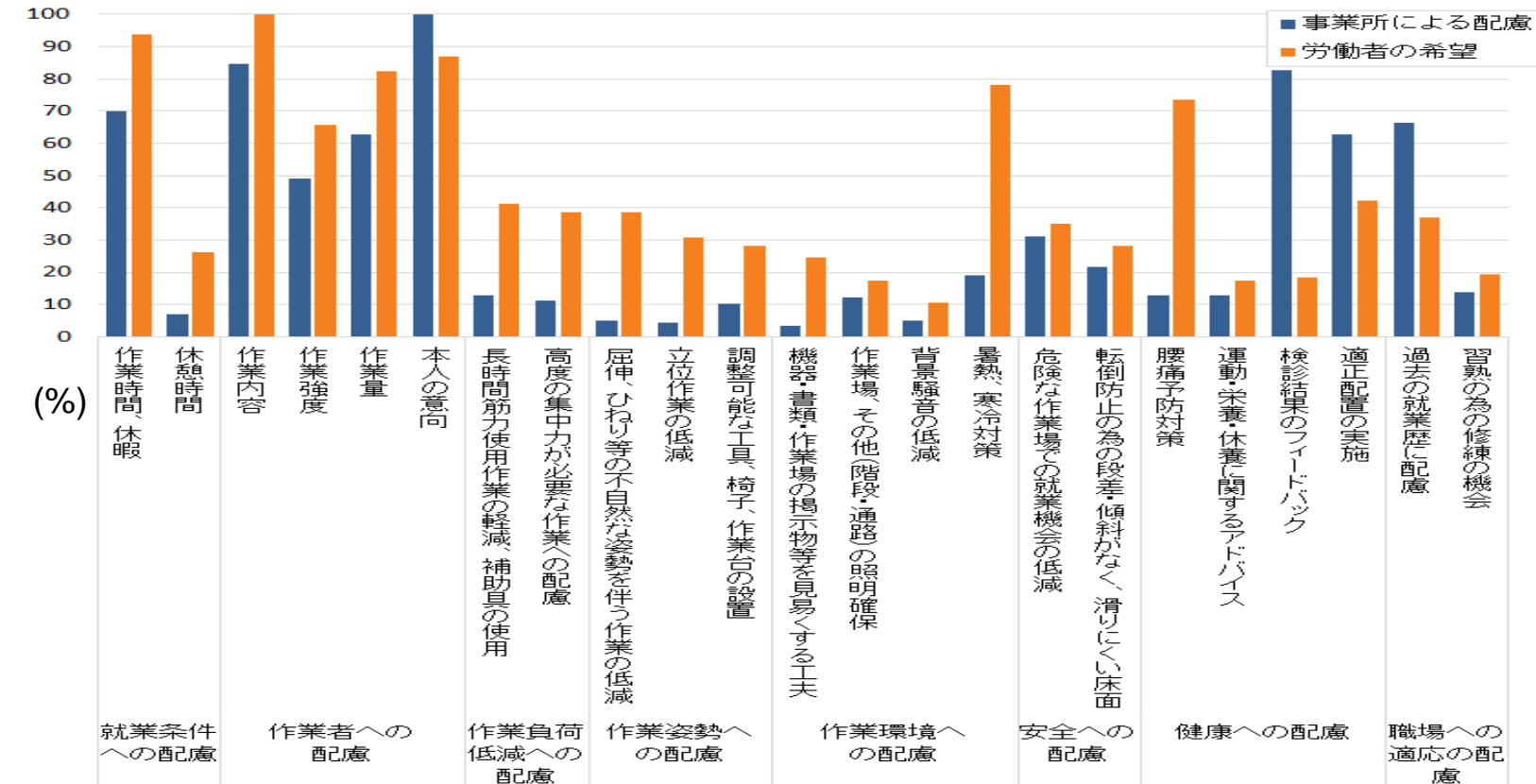
6. 事業所は高年齢労働者に配慮した対応をしているか

年齢		事業所の高年齢労働者への配慮		合計	p for trend
		講じていない	講じている		
55歳以上 60歳未満	度数	168	62	230	<0.01
	割合	73.0%	27.0%	100%	
60歳以上 65歳以下	度数	132	64	196	
	割合	67.3%	32.7%	100%	
66歳以上	度数	5	20	25	
	割合	20.0%	80.0%	100%	
合計 (有効回答)	度数	305	146	451	
	割合	67.6%	32.4%	100%	

所属する事業所から何らかの配慮があると感じているのは32.4%だった。年齢が高くなるほどその割合が高かった。

D. 結果 : 労働者調査

7. 高年齢労働者が希望する配慮の内容



事業所が既に配慮している項目と重なる項目が多いが、その他の項目も多く挙げられ、事業所の認識と労働者の希望に差が見られた。

E. 考察

◆ マニュアルの認知度と利用率

- ・事業所の51.1%が認知しており、利用しているのは5.8%だった。一方、労働者で認知しているのは6.3%、利用したことがあるのは0.6%と、事業所と労働者で認知度に大きな差があった。更なる周知や利用率を上げるための内容の精査が期待される。
- ・事業所が個々のニーズを把握して相互で進めていく体制が重要と考えられた。

◆ 高年齢労働者への配慮

- ・事業所が講じている内容と労働者が期待する内容に差があった。作業負荷、作業姿勢、作業環境、健康などについてのもの、「暑熱・寒冷対策」「腰痛予防対策」が顕著だった。事業所が感じる必要性を超えた対策も検討が必要であり、事業所による労働者個々の状況把握が必要である。
- ・継続治療が必要であるなど、配慮すべき既往がある労働者も存在し、既往歴・現病歴などに応じた支援も望まれる。
- ・事業所主導の支援は必要だが、労働者のニーズも把握し、両者の共通認識の上で必要な支援がなされることが期待される。

F. まとめ

高年齢労働者に対して効果的な産業保健上の配慮を行うには・・・

□ マニュアル上の考慮項目は確認・実行すること

□ 労働者のニーズ、既往歴・現病歴も視野に入れ、支援の必要性について両者が共通認識を持てる支援を行うこと

(添付資料 1)

◆◆◆◆ 高年齢労働者 作業環境と健康のチェックリスト ◆◆◆◆

本チェックリストは高年齢労働者を特に標榜するためものではありません。各項目で「いいえ」が付いた場合（※は「はい」の場合）は、厚生労働省「高年齢労働者に配慮した職場改善マニュアル¹⁾」の職場改善事項を確認し、適切な職場環境改善や適切な保健指導、作業調整を行ってください。
尚、「健康への配慮」では、健康状態、既往歴、現病歴、治療等の情報に開示することから、産業医に相談する等、産業医との連携が不可欠です。

項目	チェック	マニュアル ¹⁾	4.高年齢労働者に配慮した職場改善事項 (作業管理に関する事項)
● 就労条件への配慮	check	マニュアル ¹⁾	4.高年齢労働者に配慮した職場改善事項 (作業管理に関する事項)
・作業時間は適当か	はい	いいえ	
・休憩は適当か	はい	いいえ	
・休憩時間は確保できているか	はい	いいえ	
● 作業量への配慮	check	マニュアル ¹⁾	4.高年齢労働者に配慮した職場改善事項 (作業管理に関する事項)
・作業内容は適当か	はい	いいえ	
・作業強度は適当か	はい	いいえ	
・作業量は適当か	はい	いいえ	
・作業内容、達成度等、本人と職場で確認し合う機会があるか	はい	いいえ	
● 作業負担軽減への配慮	check	マニュアル ¹⁾	4.高年齢労働者に配慮した職場改善事項 (作業管理に関する事項)
・精神的負担感について職場で確認し合う機会があるか	はい	いいえ	
・身体的負担感について職場で確認し合う機会があるか	はい	いいえ	
● 作業姿勢への配慮	check	マニュアル ¹⁾	4.高年齢労働者に配慮した職場改善事項 (作業管理に関する事項)
・特に負担のある作業姿勢等について職場で確認し合う機会があるか	はい	いいえ	
・補助具等の利用の必要性を職場で確認し合う機会があるか	はい	いいえ	
● 作業環境への配慮	check	マニュアル ¹⁾	4.高年齢労働者に配慮した職場改善事項 (作業管理に関する事項)
・暑熱、寒冷対策の必要性について職場で確認し合う機会があるか	はい	いいえ	
・視力、聴力の低下を補う工夫について職場で確認し合う機会があるか	はい	いいえ	
・照明、騒音等の影響について職場で確認し合う機会があるか	はい	いいえ	
● 安全への配慮	check	マニュアル ¹⁾	4.高年齢労働者に配慮した職場改善事項 (作業管理に関する事項)
・担当する作業について怪我の恐れ等、身の危険を感じることはあるか	はい	いいえ	
● 健康への配慮	check	マニュアル ¹⁾	4.高年齢労働者に配慮した職場改善事項 (作業管理に関する事項)
・健康診断は年1回定期的に受診しているか	はい	いいえ	
・必要な保健指導を受けているか	はい	いいえ	
・既往歴、現病歴があるか	はい	いいえ	
・既往歴、現病歴による、職場で必要な配慮があるか	はい	いいえ	
・通院の必要があるか	はい	いいえ	
・治療のために継続して服薬しているものがあるか	はい	いいえ	
・運動は適度に行っているか (治療のための運動等)	はい	いいえ	
・睡眠や食事は十分にとれているか	はい	いいえ	
● 新しい職場への適応の配慮	check	マニュアル ¹⁾	4.高年齢労働者に配慮した職場改善事項 (作業管理に関する事項)
・新しい作業環境に適応できているか	はい	いいえ	
・新しい作業に慣れるために必要な支援はあるか	はい	いいえ	
・これまでの経験がある程度配慮されているか	はい	いいえ	